



和紙

手すきで生まれる、強くて美しい紙



この教材の使い方

1

見て・ふれて・感じる

写真や実物、動画でも確かめてみましょう。身近な行事や食べ物の中にも、日本文化はたくさんあります。

2

「なぜ？」を考える

行事やしきたりには、それぞれ意味や願いがこめられています。由来を知ると、ぐっと面白くなります。

3

「やってみよう」で体験する

答えは30ページにあります。家族や地域の人に話を聞くのもおすすめです。地域によるちがいも楽しみましょう。



Ken (ケン)

日本の中学生。地元のお祭りが大好き。



Emma (エマ)

カナダから来た留学生。日本文化を勉強中。

もくじ

和紙の入り口	3～4
紙をすく	5～7
産地と文化財	8～11
現代の和紙	12～15
見る・体験する	16～17
おさらいしよう	18～22
練習しよう	23～25
伝えてみよう	26～30

和紙ってなに？・和紙の歴史

和紙がどんな紙で、どのように伝わってきたか知ろう。

和紙（わし）とは、日本で古くから伝わる方法でつくられる紙のことです。植物のせんいを原料に、1枚ずつ手作業ですかれることが多くあります。

紙をつくる技術は、もともと中国で生まれ、飛鳥時代ごろに日本に伝わったといわれています。その後、日本独自の作り方が工夫され、長い年月をかけて今の和紙の技術が育まれてきました。



和紙が使われるもの

書道

障子

ちぎり絵

工芸品

和傘

暮らしの中の、いろいろな場所で和紙が使われています。

ポイント

- 洋紙（ようし）と呼ばれる、機械で大量につくられる紙とはちがう作り方をしています。
- 奈良時代には、お経を書き写すためなど、紙が大切に使われていたといわれています。

やってみよう

1. 家や学校で和紙を見たことがあれば、書いてみよう。

ワンポイント 和紙は、うすくても意外と丈夫なことが特徴です。今度さわるときに確かめてみましょう。

書いて覚えよう

せんい / fiber

植物などにふくまれる細い糸のようなもの

- 和紙は、木の皮にふくまれるせんいを取り出してつくられます。
- せんいが長いほど、丈夫な紙になりやすいといわれています。

1. 紙が植物からできていることを、家の人に話してみよう。

こうぞ・みつまた・がんび

和紙の代表的な原料となる木を知ろう。

原料	特徴
こうぞ	せんいが長く丈夫。もっとも多く使われる
みつまた	なめらかでつやのある紙になる
がんび	上質でつやがあり、虫がつきにくい

ポイント

- どれも木の皮の内側のせんいを使い、育てる場所や気候によって育ちやすい種類がちがいます。
- 使う原料によって、紙の厚みや手ざわりが変わります。

やってみよう

1. 3つの原料の中で、気になるものを1つえらぼう。 _____

書いて覚えよう

紙すき・流しすき

和紙がどのようにすかれるか知ろう。

紙すきの流れ

木の皮をにて、せんいを取り出し、水と混ぜてどろどろの状態にします。
それを「すのこ」のような道具ですくい上げ、うすく広げて、乾かして仕上げます。

流しすき

ながしすき／nagashisuki

水とせんいを前後左右にゆらしながらすく、日本独自の方法

ポイント

- 流しすきは、せんいをからみ合わせることで、うすくても丈夫な紙をつくる技術です。
- 何度もゆり動かす動きには、熟練した技術と経験が必要です。

やってみよう

1. 紙すきの動画や写真があれば見てみよう。気づいたことを書こう。

書いて覚えよう

和紙の強さ

和紙がなぜ丈夫なのか考えよう。

ポイント

- 和紙が丈夫なのは、長いせんいどうしがしっかりとからみ合っているためといわれています。
- うすくても引っ張りに強く、破れにくいことが大きな特徴です。
- この丈夫さから、書類や道具の修理にも使われてきました。

やってみよう

1. 和紙がどんな場面で丈夫さを生かされているか、考えて書こう。

書いて覚えよう

8

和紙の技術が世界に認められていることを知ろう。

むけいぶんかいさん/intangible cultural heritage

形のない、伝統の技やわざを守るための国際的なしくみ

- 石州半紙・本美濃紙・細川紙という3つの手すき和紙の技術が、無形文化遺産に登録されています。
- 登録は、その技術を大切に受けついでいくための、大きなはげみとなっています。

1. 無形文化遺産という言葉を、声に出して読んでみよう。

障子と和紙・書道と和紙

暮らしや文字と結びついた和紙の使われ方を知ろう。

障子と和紙

光を通す

やわらかい光を部屋に取り入れる

風通し

湿気を調節しやすいとされる

書道と和紙

墨がにじむ

筆の運びが美しく表れる

吸いこみやすい

墨の濃淡が表現しやすい

ポイント

- 障子紙は、外の光をやわらげて部屋に届ける役割があるといわれています。
- 書道で使う紙は、墨のにじみ方が作品の表情を大きく左右します。

やってみよう

- 障子や書道の紙にふれたことがあれば、感じたことを書こう。

書いて覚えよう

ちぎり絵・和紙の工芸品

和紙を使った身近な工作と、さまざまな品物を知ろう。

ちぎり絵

ちぎりえ／chigirie

和紙を手でちぎって、はり合わせてつくる絵

和紙の工芸品

和傘

うちわ

提灯

人形

折り紙

うすくて丈夫な性質を生かした工芸品が、各地でつくられています。

ポイント

- 和紙は手でちぎると、切り口がふわっとした風合いになり、独特の味わいが生まれます。
- 和傘や提灯は、竹などの骨組みに和紙をはって仕上げられます。

やってみよう

1. この中で、実物を見たり使ったりしたことがあるものはありますか。

書いて覚えよう

- 和紙は、草木などで染めることで、さまざまな色に仕上げるができます。
- 紙をすく段階で、花びらや葉を混ぜこんで模様をつける技法もあります。
- 1枚ごとに少しずつちがう表情になることも、和紙の魅力の一つです。

1. 和紙で作ってみたい色や模様を考えてみよう。

和紙と修復

古いものを直す和紙の役割を知ろう。

ポイント

- 古い書物や絵画の破れた部分を直すときに、和紙が使われることがあります。
- うすくて丈夫な和紙は、もとの作品をいためにくいことから、修復に向いているといわれています。
- 海外の美術館でも、作品の修復に和紙が使われることがあります。

やってみよう

1. 和紙が古いものを直すのに使われていることを、家族に話してみよう。

書いて覚えよう

現代の和紙・和紙の手入れ

今の暮らしの中の和紙と、大切なあつかい方を知ろう。

現代の和紙

照明

やわらかい光を生かした明かり

文房具

ノートやカードなど

手入れのポイント

湿気に注意

湿った場所を避けて保管する

やさしくあつかう

強く引っばらないようにする

ポイント

- 伝統の技術を生かしながら、現代の暮らしに合う新しい和紙の製品も生まれています。
- 破れやすいこともあるため、大切にあつかいましょう。

やってみよう

1. 現代的な和紙の製品を1つ調べて、気に入ったところを書こう。

書いて覚えよう

紙すきの体験と、和紙を使う楽しみを知ろう。

体験教室などでは、実際にすのこを使って紙をすく作業を体験することができます。
自分ですいた紙は、記念に残る特別な1枚になります。

ポイント

- 和紙は、手紙やメッセージカード、ラッピングなど、いろいろな場面で使うことができます。
- 使うときは、和紙ならではの風合いを楽しんでみましょう。

やってみよう

1. 和紙を、これからどんなことに使ってみたいですか。

書いて覚えよう

写真や実物を見てみよう

身近な和紙を観察してみよう。

さがしてみよう

障子紙

和傘

折り紙

ほち袋

うちわ

家や学校、お店などで、和紙が使われている物をさがしてみましょう。

ポイント

- 実物にふれると、写真だけではわからない厚みや手ざわりに気づけます。

やってみよう

1. 見つけた和紙の製品を1つ書いて、気づいたことを書こう。

書いて覚えよう

体験してみよう

和紙を使った工作を体験してみよう。

和紙でちぎり絵をつくろう

- ① 好きな色の和紙を数枚用意する。② 手で小さくちぎる。③ 台紙にのりではりつけて、絵や模様をつくる。

ポイント

- 折り紙用の和紙があれば、それを使うと手に入りやすく便利です。
- のりを使うときは、手や机をよごさないよう気をつけましょう。

ワンポイント はさみやのりを使うときは、安全な使い方で、必要に応じて大人といっしょに行いましょう。

書いて覚えよう

地域によるちがい

産地によって、和紙の個性がちがうことを知ろう。

産地	都道府県	特徴
美濃和紙	岐阜県	むらのないうすさ
越前和紙	福井県	種類の豊富さ
土佐和紙	高知県	うすくて丈夫

ポイント

- 水や気候のちがいが、産地ごとの和紙の個性に関わっているといわれています。

やってみよう

- 自分の住む地域や、近くの都道府県に和紙の産地がないか調べてみよう。

書いて覚えよう

昔と今をくらべよう

和紙づくりの変化を考えよう。

昔

すべて手作業で紙すき

時間も手間もかかる

生活の中心的な紙

書類や日用品に幅広く使われた

今

機械ですく和紙もある

効率よく生産できる

工芸品や美術用が中心

特別な場面で使われることが多い

ポイント

- 伝統的な手すきの技術は、今も大切に受けつがれています。

やってみよう

- 昔と今で、いちばん大きく変わったと思うところはどこですか。

書いて覚えよう

よくある疑問

和紙について、よくある疑問に答えよう。

疑問

こたえ

和紙はなぜうすくても破れにくいの？

せんいが長くからみ合っているためといわれています。

洋紙とのちがいは？

原料や作り方、すき方が異なります。

和紙は高いの？

手間のかかる工程が多いため、値段が上がる場合があります。

ポイント

- 疑問に思ったら、資料館の人や職人さんに聞いてみるのもよい方法です。

やってみよう

- 自分が和紙について疑問に思うことを1つ書こう。

書いて覚えよう

- 破れやすいものもあるため、そっと両手であつかいましょう。
- 湿った手でさわると、和紙が傷むことがあるので気をつけましょう。
- 展示品にはさわれないことが多いので、注意書きをよく確認しましょう。

ワンポイント 紙すき体験をするときは、道具や水の扱いについて、係の人の説明をよく聞きましょう。

1. 家で和紙の製品を使うとき、気をつけたいことを1つ書こう。

用語をおさらい

この教材で出てきた言葉を確認しよう。

和紙の基本

☐ 和紙

日本で伝わる手すきの紙

☐ せんい

紙のもとになる細い糸状のもの

☐ こうぞ

代表的な原料の木

紙すきの言葉

☐ 流しすき

日本独自の紙すきの方法

☐ すのこ

紙をすくうための道具

和紙の使われ方

☐ 障子紙

部屋の光を取り入れる紙

☐ ちぎり絵

和紙をちぎってはる絵

☐ 和傘

和紙を使った傘

守る取り組み

☐ 無形文化遺産

伝統の技を守るしくみ

☐ 修復

古いものを直すこと

ワンポイント 覚えた言葉に✓をつけよう。言葉を知ると、和紙を見る目が変わります。

書いて覚えよう

● オ. 日本独自の紙すきの方法

25

家族や友だちに話してみよう

学んだことを、身近な人に伝えてみよう。

紹介する産地

特徴

おすすめポイント

聞いてほしい人

Ken の例

紹介する産地 美濃和紙／特徴 むらのないうすさ／おすすめポイント 光にかざすととてもきれい／
聞いてほしい人 クラスの友だち

ポイント

- 言葉で説明すると、自分の理解も深まります。

書いて覚えよう

英語で紹介してみよう

和紙について、英語でも紹介してみよう。

This is washi, traditional Japanese paper.

ディス イズ ワシ、トラディショナル ジャパニーズ ペイパー

これは和紙、日本の伝統的な紙です。

It is made by hand from plant fibers.

イット イズ メイド バイ ハンド フロム プラント ファイバーズ

植物のせんいから手作業でつくられます。

Emma

この紙、うすいのにやぶれにくいね。



Ken

せんいが長くからみ合っているからなんだって。

やってみよう

1. 自分の好きな和紙の製品を、英語で1文紹介してみよう。

書いて覚えよう

もっと知りたい人へ

和紙の世界を、もっと広げていこう。

もっと知りたい人へ

資料館で

地域の紙の博物館を訪ねる

体験で

紙すき体験教室に参加する

本で

産地ごとの図鑑を読む

次に学べること

書道

紙と筆で表す文字の芸術

折り紙

紙を折って形をつくる遊び

染め物・織物

布をいろどる技術

ポイント

- この教材の次におすすめなのは「折り紙」。あわせて学ぶと、和紙の使われ方がより広がります。

書いて覚えよう

家や学校にある**和紙**の製品を見つける

和紙と洋紙の手ざわりのちがいをさがす

和紙の魅力を家族に紹介する

L28 和紙→イ 流しすき→オ ちぎり絵→エ 無形文化遺産→ウ 障子
紙→ア 2. こうぞ／みつまた／がんぴ

L33 (例) 和紙は、植物のせんいから手作業ですかれる、日本の伝統的な紙。

くわしくは当協会ウェブサイトの「ウェブサイト利用規約」をご覧ください。